

2021. 10. 01

歴史民俗資料館だより No.141

長崎市歴史民俗資料館

〒852-8117 長崎市平野町7番8号

TEL (095) 847-9245 (FAX 兼用)

<http://www.city.nagasaki.lg.jp/kanko/820000/828000/p009251.html>



開港 450 周年記念

企画展「出土品がモノ語る、開港当時の長崎」

会 期 10月14日(木)～12月5日(日)

展示品 二石五輪塔・銅製如来坐像・陶磁器・キリシタン遺物、南蛮屏風(レプリカ)、朱印状(レプリカ)・クロスシールなど約 60点



銅 製 如 来 坐 像

弘治2年(1489)

歴史民俗資料館所蔵



南蛮屏風 16世紀末期～17世紀初期
歴史民俗資料館蔵 (レプリカ)

「出土品がモノ語る、開港当時の長崎」

長崎の開港は、群雄割拠の戦国時代から統一的な武家政権が生まれる過渡期でありました。

その歴史的背景を彩る具体的な資料として、魚の町遺跡(新市庁舎建設予定地)からの多くの出土品等が発掘されています。また、長崎市内の近世遺跡の発掘調査も30有余年が過ぎ、文献上の記録だけでなく、発掘調査からも歴史的を語る出土品が発掘されています。そこで、長崎開港(1571年)から450年を迎えたことを記念して、今回「出土品がモノ語る、開港当時の長崎」と銘打って、開港当時の長崎にスポットを当てて、当館で初めて企画展を行いました。

なお、今回の展示に際しまして、貴重な資料等をご提供いただいた鹿毛敏夫先生をはじめ、関係各位に深く御礼申し上げます。



二 石 五 輪 塔

室町時代前期(15世紀)

歴史民俗資料館所蔵



クロスシール (魚の町遺跡出土)
17 世紀頃 (江戸時代)



貝製メダイ (魚の町遺跡出土)
17 世紀頃 (江戸時代)



銅製ベルトのバックル (魚の町遺跡出土)
16 世紀末～17 世紀初頭
(安土桃山時代～江戸時代)



銅製指輪 (魚の町遺跡出土)
16 世紀末～17 世紀初頭
(安土桃山時代～江戸時代)



焼締陶器四耳壺 (金屋町遺跡出土)
16 世紀末～17 世紀頃
(安土桃山時代～江戸時代)



銅製メダイ (魚の町遺跡出土)
(裏: イグナチオ・デ・ロヨラ)
17 世紀頃 (江戸時代)